

かなね



校訓：明るく 強く 正しく

長久手市立長久手小学校 教頭 高村 渉

学校教育目標：夢と希望をもち 進んで学び 挑戦し続ける 長小の子

「感覚」を身に付けるために

6月2日（金）にスマート・コミュニティ・バイオ装置（SCB）の贈呈式が行われました。SDGsの達成を目指して導入されたSCBですが、学校教育の位置付けとしては、ESD「地球規模の課題を自分事として捉え、その解決に向けて自ら行動を起こす力を身に付けるための教育」に当たります。これは、地球上で起きている様々な問題が、遠い世界で起きていることではなく、自分の生活に関係していることを意識付けることに動きをおくものです。地球規模の持続可能性に関わる問題は、地域社会の問題にもつながっています。だからこそ、身近なところから行動を開始し、学びを実生活や社会の変容へとつなげることがESDの本質であり、グローバルとローカルが結びつくという「感覚」が重要となります。スマート・コミュニティ・バイオ装置は、その「感覚」を養う学びの場としての役割が期待されています。



文部科学省「持続可能な開発のための教育(ESD) 推進の手引」参照

文部科学省「持続可能な開発のための教育(ESD) 推進の手引」参照

教育実習がありました

5月29日（月）～6月16日（金）に、2名の学生が本校で教育実習を行いました。3年1組と4年1組に配属され、短い間でしたが、多くの児童と関わり、無事に実習を終えることができました。児童達も普段と違う学級の雰囲気を楽しみながら、新鮮な気持ちで実習生と関わったり、授業に臨んだりすることができました。



児童の安全確保について

先日、引き渡し下校訓練が行われました。1年生の保護者の皆様におかれましては、お忙しい中訓練にご参加いただき、ありがとうございます。さて、6月2日（金）の大雨など昨今の気象状況を踏まえると、実際に引き渡し下校を行う場面が増えてくることが予想されます。もしもの場合に混乱無く、安全にお子様を引き渡せることができるよう以下の点にご協力ください。



- ・連絡はeメッセージアプリで行います。新学年への変更が完了しているか、月予定や学年通信の案内など、通常連絡が届いているかご確認ください。

- ・暴風警報発令や緊急時の場合（不審者等出没など）引き渡し下校を実施します。グラウンドが駐車場となるので、車での来校は可能となります。（なるべく徒歩での来校をよろしく願います）

- ・周辺の安全が確保されていて、引き渡し下校を実施しない場合は、一斉または学年での分団下校となります。保護者がお迎えを希望する場合は、原則徒歩で来校をお願いします。

※ 駐車場がせまいので、車両でのお迎えが集中すると、場内や周辺道路での渋滞が発生し、物損や人身事故の危険が増すため。